



昇陽 Sho-yo

学校教育目標「昇る陽の如く」



第12号
発行日
令和3年
3月1日

年度末、卒業・進級期を迎えて

校長 寺井 進一郎

世界中で「年度」の考え方、始まりや終わりは様々ですが、私たちの国、日本の年度（企業や学校）は4月に始まって3月に終わります。四季（春夏秋冬）・暦（二十四節気）などにより自然界での季節の違いを敏感に感じ取る日本の文化の特徴と言えるのではないのでしょうか。春に芽吹き、夏に生い茂り、秋に実り、冬に枯れる、そしてまた、春に芽吹く。そんな一年草のようにスケジュールが進行していく日本の年度。私たちの国固有の誇らしく素敵な慣習だと思います。

学校の年度を考えてみます。私たちは皆、4月に出会い、その後一年間を通して触れ合い、高め合って3月の年度末を迎えます。ここ二十年程、全国の中学校を中心に卒業期に歌われている合唱曲「旅立ちの日に」の歌詞に、右のような一節があります。

一年間（あるいは三年間）、いろいろなことを

経験し、それを糧に次のステップに進もうとする中学生の姿が端的に描かれており、実際に歌ってみると、つい、過去の学校生活を振り返ってしまい、耳に残ってしまうパッセージです。年度末、卒業や進級を目前にした中学生にとっては、自身の生活（過ごし方、在り方、生き方）を考える機会となっています。また、教師にとっても、この年度末は自身の教職生活を振り返る機会となっています。教師も人間であり職業人ですから、他の職業同様、職業上それなりの苦労があります。しかし、卒業・進級シーズンを迎え、卒業式などで生徒とともに感動を分かち合い、喜怒哀楽をともにしてきたことがよみがえってくることで、それまでの苦労が吹き飛び、「また、春を迎えて頑張ろう」という気になってしまいます（単純でしょうか）。生徒や教師が感動する年度末、学校が迎える卒業・進級期。趣のある日本の年度がもつ独特の効能と言えるのではないのでしょうか。令和2年度一年間の本校に対する皆様の御支援・御協力に心から感謝を申し上げますとともに「コロナ禍」が収束し、全ての皆様に元どおりの生活が戻ることを祈念いたします。

懐かしい 友の声 ふとよみがえる
意味のない いさかいに 泣いたあのとき
心通った うれしさに 抱き合った日よ
みんな過ぎたけれど 思い出 強く抱いて
合唱曲「旅立ちの日に」より抜粋
作詞 小嶋 登 作曲 坂本浩美

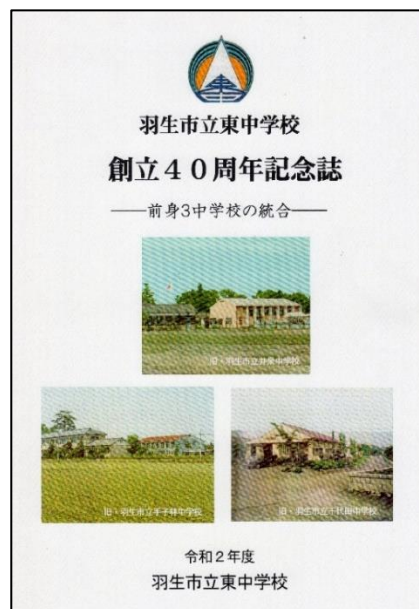


開校40周年記念誌—前身3中学校の統合—の発刊

以前、この学校だよりでお知らせしましたが、今年度、開校から40周年を迎えましたが、「コロナ禍」により記念式典を開催することができませんでしたので、「創立40周年記念誌」を発刊し、家庭・地域への配布をもって、これに代えさせていただくこととしました。今月中にお配りできる運びとなりましたので、ここに御報告させていただきます。

内容は「前身3中学校の統合」とし、本校の現況とともに、本校開校以前に存在していた、旧・井泉、手子林、千代田の前身3中学校の概要をまとめたものです。開校から半世紀近くが経過し、かつてこの地に根ざしていた文化の記憶が風化しないよう、最小限の情報を残すことを考えました。

家庭・地域に皆様におかれましては、地元の過去の歴史、地域の文化を知って（思い出して）、触れていただき、胸の内によみがえらせ、残していただけたら幸いに存じます。



受験本番を迎えて（3年生）

3年生は、年明け早々の1月初旬から上級学校への進学のための入学試験の受験（受検）が続いています。1月は私立高等学校の試験がたけなわでしたが、2月は下旬に行われる埼玉県公立高等学校の受検に向けた雰囲気一杯となります。日々、真剣に授業に取り組み、家庭においても受験勉強を進める姿をうかがい知ることができます。



第2学期末から、受験指導の一環として「面接練習」を実施しています。学年職員や校長との模擬面接を経験してもらい、面接試験本番に備えようとするものです。模擬面接では、志望の動機や学校生活で努力してきたこと、高校生活への抱負など、はきはきと回答する3年生の姿があります。その屈託のなさ、素直さは本校の誇りです。これも、保護者の皆様の家庭教育の力によるところが大きいと感じ、改めて感謝の念を深くしております。3年生の皆さんの進路実現を心から祈っております。

福祉学習 一高齢者体験一（2年生）

第2学年では、2月17日（水）、18日（木）の2日間にわたって「総合的な学習の時間」における福祉学習（高齢者体験）を実施しました。

体育館フロアに、ホワイトボード、カラーコーン、跳び箱、マット、ロイター板など、様々な物品を障害物としてレイアウトし、高齢の方が杖をついて歩行する場合、車椅子で移動する場合を想定し、日常生活で起こり得る段差やカーブ、クランク、斜面など、実際に杖つきの歩行や車椅子の操作を体験して、その大変さを体感しました。高齢の方への支援の在り方について、考える機会となりました。



3月の行事予定

日	曜	予定	日	曜	予定
1	月	県公立高等学校入試（実技・面接）緊急事態宣言（部活動停止）	17	水	月曜時間割①～⑤+水曜⑥、県公立高等学校欠員補充開始
2	火		18	木	期末保護者会（1・2学年）
3	水	県公立高等学校入試（追検査）、三年生を送る会準備	19	金	短縮日課
4	木	三年生を送る会（1～3校時）	20	土	春分の日
5	金		21	日	
6	土		22	月	短縮日課
7	日		23	火	短縮日課 給食終了（1・2学年）
8	月	県公立高等学校入学許可候補者発表（ネット上）、欠員補充公示	24	水	短縮日課 校外学習（2学年）
9	火	卒業式予行（1～3校時・3学年）準備（朝・2学年）給食終了（3学年）	25	木	特別日課
10	水	球技大会（3学年）木曜時間割	26	金	修了式
11	木	校外学習（3学年）、第3回学校運営協議会 水曜時間割	27	土	学年末休業日
12	金	卒業式準備（5・6校時）	28	日	
13	土	※体育館部活動停止	29	月	
14	日	※体育館部活動停止	30	火	
15	月	卒業証書授与式（3学年・午後）1・2学年午前中で下校	31	水	
16	火	卒業式片付け（2学年）			

